

# 公立学校における学校臨床の現状と課題

○今野舞<sup>1)</sup>・大橋智樹<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 宮城県・仙台市スクールカウンセラー <sup>2)</sup> 宮城学院女子大学

Key word : 学校臨床、スクールカウンセラー(SC)、スクールソーシャルワーカー(SSW)、現状と課題

## ■背景と目的

1995(H7)年度からスクールカウンセラー(SC)が導入され、2008(H20)年度よりスクールソーシャルワーカー(SSW)が導入された。導入に当たって学校現場からは、SCとSSWの役割の違いなどに関して、戸惑いの声が上がっているのではないかと懸念もあった(文科省,2008)。

そこで、本研究では、公的文書と一部SSWに対するヒアリングに基づいて学校臨床の相談体制における現状を整理し、その課題を見出すことを目的とする。特に、SCとSSWの現状把握に焦点を当てながら、学校臨床に関わる専門家が、どのような役割分担のもとで、どのように連携・協働することが望ましいのかを考察する。

## ■学校現場における相談専門職

### (1)学校現場にいる相談専門職

スクールカウンセラー(SC)とは 臨床心理に関して、高度に専門的な知識および経験を有し、児童生徒のカウンセリングに当たる専門家であり、児童生徒の心、内面に焦点を当てて問題解決に当たる。

スクールソーシャルワーカー(SSW)とは 教育分野に関する知識に加えて、社会福祉分野等の専門的な知識、技術を用いて、問題を抱える児童生徒等への支援を行う専門家であり、問題行動等の背景にある、子どもを取り巻く環境に焦点を当てて問題解決に当たる。

### (2)SCとSSWの共通点と相違点

共通点としては、「専門性」と「外部性」の2点がある。前者は資格の持つ専門性であり、後者は、教職員ではない外部のスタッフとして位置づけられることで、児童生徒、教職員、保護者のどの立場からも相談しやすい体制のことである。相違点は、SCは人の心理に焦点を当てて個人の変容を目的とするが、SSWは人と環境との関係に焦点を当てるエコロジカルな視点にあるとしている(文科省はSSWの職務内容に対象として生徒・児童は含めていない(合田, 2009))。

### (3)専門職の職務実態

SCの職務実態としては、ケース会議を行って情報共有を行ったり、必要に応じてリファール先を紹介したりということもある。また、SSWからのヒアリングより、必要に応じて心理的ケアに応じることもあるということがわかった。

## ■相談体制における課題

課題としては、5点あげることができる。一つ目は、「資格の多様性」である。臨床心理士以外にも、教育カ

ウンセラーや認定心理士などもSCの職についている。2つ目は、「対象の多様性」である。児童生徒に直接的に関わることはもちろんであるが、保護者や教員、関係機関など様々な立場の人と関わりがある。3つ目は、「勤務条件の多様性」である。県と市町村で勤務時間や勤務回数に差があることである。4つ目は、「派遣元の多様性」である。県からの直接派遣、市町村を媒介する間接派遣、市からの直接派遣と3つの派遣形態がある。5つ目は、「所属の不確実性」である。非常勤であるという不安定な身分であることや、学校臨床の前提である「外部性」がSCの孤立化を招いている実態である。

## ■考察と今後の改善点

SSWに関しては、文科省自身が懸念を表明しているように、導入当初からその目的は不明確であった。ゆえに、教員から見てSCとSSWの違いは理解されていないのも当然だろう。また、SCもSSW的な活動をしたり、SSWもSC的な活動をするなど、実態に差はないといえる。現在はSSWの数の少なさもあってか、まだ大きな混乱は見られないが、SC、SSWを含めた学校臨床現場の実態をさらに詳細に整理する重要性が確認された。

特にSCにおいて所属先をもたない者が多く、そもそも“孤独な仕事”である。外部性を守ることは前提であるため、SC自身のストレスマネジメント環境として、「学校臨床センター」のような“勤務場所”の設置が望ましい。また、実態としてSCにもSW的な活動は求められるものの、SCの教育プログラムには含まれないため、検討が必要である。しかし、これらはすぐに改善が見込まれるものではないため、当面は金澤(2009)が指摘するように、専門家同士で互いに「わからないこと」を聞きあうことができ、いつでも協力し合える関係作りが必要と思われる。そして理想形としては、文科省の描くように、SCは生徒の内面に注力し、SSWが環境を整備する分業と、有機的な連携の構築が望まれる。

## ■引用文献

- 合田盛人(2009)スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーの専門性と職務の違いについて 人間福祉学会誌9(1), p41-46  
金澤ますみ(2009)スクールソーシャルワーカーとスクールカウンセラーの協働の可能性 学校ソーシャルワーク研究4, p16-27  
文部科学省(2008)スクールソーシャルワーカー実践活動事例集

(こんのまい・おおはしともき)